



事務所スタッフが作った似顔
絵入りのケーキを手に、笑顔で
当選を喜ぶ坂本さん（10日午後
10時23分、高知市の事務所で）

防災訴え坂本さん3選

高知選挙区

19人が立候補し、多くが南海地震対策を訴えた高知市選挙区（定数15）。一貫して防災政策を訴えてきた無所属現職で民主、社民両党推薦の坂本茂雄さん（56）が3選を果たした。

高知市の事務所では当選
確実の一報が入ると「やっ

た」と喜びの声が上がった。坂本さんはスタッフから似顔絵入りのケーキを受け取ってにっこり。「南海地震に備え、災害に強く、人によさしいまちづくりを進めていく」と抱負を述べた。防災対策は初当選時から訴え続け、自宅マンションの自主防災会副会長を務めるという一面も持つ。今回は労組などの支援に加え、ベテラン議員が引退した社

民党が同選挙区に公認候補を立てられず、坂本さんに票が流れたとみられる。

一方、同選挙区には新人が5人立ち、そのうち無所属の西内隆純さん（29）が、若さと新鮮さを前面に押し出して初当選を決めた。高知市の事務所では、集まった支持者が歓声を上げ、西内さんは「東日本のような大震災は高知も無縁ではな

い。不眠不休の気持ちで取り組む」と意欲を表した。引退する自民党のベテラン議員の後継として立ったが、「政党色をつけたくない」と無所属で挑戦した。